

〈緑とゆとりと豊かさ—熊本テクノポリスの街〉

熊本テクノポリス建設が進められる地域は、既存の実績を活用して高度の都市サービスを提供し、計画地域を育てる熊本市を中心とするお母さん都市〈母都市〉と、これを三日月状にとりまくテクノ回廊からなっています。この地域では、これまでも熊本市の高度な都市的機能に依存しながら、各地に生産や生活のための各種の施設の立地、整備が進んでいますが、この中で熊本市においては、近年、文化、スポーツをはじめとする生活にゆとりと潤いを与えるいろいろな分野の高い機能を備えた施設の整備が進んでいます。

熊本市郊外の広大な県民総合運動公園では、日曜に家族づれてスポーツやレクリエーションを楽しむ姿がみられ、昨年開館した県立劇場では、世界でも一流の音楽や演劇に親しむことができます。

また、各地に歴史や風土に根ざした祭、郷土芸能、伝統工芸館、史跡、景勝地など明日の生活に豊かさを加える環境が残されています。

そして、何よりも熊本の一番の魅力は緑の豊かさです。森林や水辺地などの豊かな自然と成長の途中にある都市の活力や市街地が同時に共存しているのが熊本です。この熊本の街にこそ、先端的な研究や生産に携わる人々ののびやかな生活の場はつくられてきます。



- ①住宅団地
- ②不知火うたせ網
- ③装飾古墳
- ④熊本県民総合運動公園
- ⑤熊本県立劇場
- ⑥熊本県伝統工芸館
- ⑦熊本県立美術館
- ⑧ホシタ祭

